

道

NO. 14

2012. 5. 7

運動会の練習が始まる！！

5月20日（日）に行われる予定の運動会に向けて、先週から運動会の練習が開始されました。思い起こせば2年前そして1年前、中学校での初の運動会へ向けた練習を重ねていた日々、2年生として1年生の時よりも成長した姿を見せてくれた日々、3クラスともそれぞれのクラスで“クラス一丸”を目指して取り組んでいたのが、そう遠くない過去のこととして思い出されます。その時々から、いよいよ最後の運動会を迎えることになりました。

最初の全校練習は入場行進を中心に行われましたが、どの学年よりも早く整列を完了し、座って待っている3年生の姿は2年間の積み重ねと成長を感じました。そして、体育委員長となった渡邊みくさんから、次の行動を全体へと呼びかける姿や反省を述べることなどは、生徒一人一人が創りあげる運動会というイメージが頭に浮かびました。

まだまだ運動会練習は始まったばかりです。さらにクラスごとに自分たちで運動会を創りあげて欲しいと思います。当日もちろんそうですが、

当日に至る過程の中で“全員が主役”となって取り組んで欲しいと思います。決して人任せにするのではなく、自らが全力を尽くす！！そんな運動会を創りあげて、向島中学校の運動会の幕を引きましょう。

人には得手、不得手というものがあります。運動が好き、得意という人もいれば、苦手、嫌いな人だっています。しかし、運動会は運動が得意な人たちのためだけにあるわけではありません。運動が苦手だからといって、初めから消極的になったり、協力しなかったりということはあってはならないし、運動が得意な人が苦手な人の存在を考えて

行うってことは当然のことです。どちらにしても、一人一人が真剣にそして、自分の力をあますことなく全力で取り組むことが大切なことです。なぜならば、人が全力で頑張っているってことに比較はないからです。得手、不得手、速い、そうでないという単なる比較ではなく、どれだけ自分の全力を尽くすことができたのか？協力するということに参加することができたのか？単なる勝ち負けだけでないという認識にたって取り組む必要があると思いますし、練習を重ねて欲しいと願っています。

一人一人が“主役”の運動会！
最後の運動会の創造者たちの健闘を期待しています！まだまだ本番まで、時間があります！

確認事項

体育着の忘れ物がないように準備をしましょう。なお、全校練習が雨天のために中止になった場合には教科の授業に変更になるので、授業準備も怠りなくするようにしよう。（学年練習が雨天の場合には、体育館で練習になります。）

大縄跳びが順調に進む！？

一昨年の運動会、40人近い人数で実施した大縄跳びはクラスみんなとぶことがこんなにも難しいことなのか？と思い知らされました。そして昨年、1年生の経験が活きて、何回か練習する中でふた桁の数を跳ぶクラスも出てきて成長した姿を見せてくれました。そして今年、人数が少なくなったということもあるのでしょうか？3年生の大縄は、レベルが上がってきていると感じました。これからの練習によっては、かなり多くの数を跳ぶことにもなるかもしれません。そんな期待がかかる大縄跳びの出だしです。とにかく、クラスみんな1回でも多くとぶことができるにはどうしたらよいか？日々考え、練習を繰り返しましょう。

”練習はうそをつかない””継続は力なり”です。